

## 目標達成計画

作成日: 令和 6年 4月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	<p><b>○災害対策</b> 特に深夜帯は職員一人での対応となること、また災害発生時の備品(食料、水、オムツ等)、医療(救急搬送、薬等)等の対応方法など不十分な所を検証する必要がある。</p>	<p>実際の災害時の問題点、課題等の洗い出しを行う。また深夜帯の避難対応など、どこまで可能であるかなどを実施により、確認を行っておく必要がある。日頃より利用者の避難等、安全確保に備えておく事とする。</p>	<p>日ごろより作成したBCPのチェックをしっかりと行い、不安がある事項や避難方法などを実際に行い。状況確認しておく。</p> <p>※BCPIにおける計画書;利用者、職員などの氏名や人数、他の必要な箇所をこまめにチェックし随意、修正を行っておく</p>	3ヶ月
2	10	<p><b>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</b> 新型コロナの影響もあり、以前に比べると明らかに家族等と顔を合わせたり話しをする機会が減少傾向にあり、家族等の思いがしっかりと反映されていない。</p>	<p>できる限り利用者、家族等の思い(希望、要望、不満、不信等)をしっかりと聞き取り、更なるサービスの質及び利用者のQOLの改善、向上に務める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPやパンフレット等への意見をもらえる仕組み作り</li> <li>・定期的な刊行物等を通して、家族等の意見や思いを聞き取る</li> <li>・家族等へのアンケート等により、要望、希望等を把握する</li> <li>・運営推進会議等にて、現在の問題点や課題点等について検討を行うなど、家族等との交流の活性化を図る。</li> </ul>	6ヶ月
3	1	<p><b>○理念の共有と実践</b> 基本理念そのものの理解が統一されておらず、職員間での職務に対する価値観や意識の統一が見られていないようであり、サービスの質に差が見られている。</p>	<p>基本理念を浸透させることで、職員の職務に対する価値観の統一を図り、更なるサービスの質の向上を目指す。 会社としては、職員間の共感や価値観を高めることで、離職率の予防を図り、会社自体の成長にも寄与するものとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングや会議等で毎回理念についての話しを伝え、職員に周知徹底を図る。</li> <li>・HPやパンフレット、不定期刊行物等に、基本理念を掲載し、目に触れる機会を多く作り、職員の意識付けを図って行く。</li> </ul>	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。